

授業科目名 (英文名)	外書演習 (Advanced seminar)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	内田 康郎	所属	大学院 経営研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>本講義の目的は以下3点を身につけることとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 論理的思考能力 ・ 国際ビジネスや経営戦略に関する実践的な知識 ・ 英語のプレゼンに慌てない対応力 <p>そのため、現状よりもレベルアップした自分をつくることを目標とする。</p>		
講義内容・授業計画	<p>本講義は、本気で自分を鍛えたいという学生に対して開講するものとする。そのため、以下の内容を念頭に置きながら講義を進めて行く。</p> <p>前期 第1講～第5講 国際ビジネスや経営戦略の基礎知識の修得 ・ 基礎的なテキストを用意して学修していく。</p> <p>第6講～第10講 論理的思考能力の育成 ・ テーマを絞ったディベートの練習</p> <p>第11講～第15講 実践的知識の育成 ・ 実際の企業の戦略担当者による講義と提案型授業</p> <p>後期 1. ビジネスプランコンテストへのエントリー 上記の内容に則し、以下の項目を各3講ずつ配置する 実際の企業の戦略担当者へのヒアリング グローバルに活動する企業の戦略担当者へのヒアリング 以上を通じたビジネスプランの作成 プレゼンの練習</p> <p>2. ゼミレポートの作成 レポートの書き方(1) レポートの書き方(2)</p> <p>以上の内容を進める上で、東京をはじめとした国内への調査旅行を予定している。</p>		
テキスト	開講時に指示		
参考文献	開講時に指示		
成績評価の基準・方法	毎回の出席はもちろん、世の中の一般的な学生よりも自分がどれだけ努力したかを評価する。そのため、教員は上記の授業内容に示した各項目に対する取り組み姿勢や成果を観察し、点数化する予定である。		
履修上の注意・履修要件	上でも書いたとおり、本講義は本気で自分をレベルアップしたい学生を対象にしているため、その意識が足りない学生は履修を遠慮してもらいたい。		
実践的教育	個別企業の戦略を学ぶ機会となる。		

